

第 3 部

生涯学习 · 社会教育

第3部 生涯学習・社会教育

第1章 生涯学習

学習機会の提供や自主的な学習活動への支援・情報提供等、生涯学習の推進に努めた。

1 生涯学習人材バンク

地域に潜在する知識・技術・技能・経験を有する人材の活用を図り、市民の自主的な学習活動を支援した。

延べ利用者数(人)	講座実施登録者数(人・団体)	講座回数(回)
424	12	87

2 生涯学習お届けバラ講座

市政への理解と市民と行政の協働によるまちづくりを推進するため、市職員による「出前講座」を実施した。

講座名	回数	延べ人数(人)
まちづくりと都市計画	1	35
綾瀬の歴史を知る	1	30
わが家の災害対策	4	64
地域の防犯対策	1	12
ごみの減量と資源化	2	66
災害発生時の初期対応	1	16
生活保護制度について	1	30
精神障害について	1	30
介護保険制度	1	12
認知症について	3	265
地域包括支援センターについて	2	45
交通安全の呼びかけ	1	30
生活習慣病予防全般について	3	22
食育について	1	15
小児の健康づくり	1	14
高齢者の健康づくり	12	198
糖尿病を予防し、生き生き健康生活	2	19
健康診断結果を生活習慣病に役立てよう	1	11
感染症の予防について	1	14
がん予防について	1	38
いのちの大切さを学ぼう	2	23
学童期の食教育	1	12
認知症及び包括支援センターについて	1	23
計	45	1024人

第2章 社会教育

社会環境が大きく変化している中で、家庭や地域の教育力の向上を図るため、社会教育関係団体と連携し、地域家庭教育講座や男女共生講座、人権に関する講演会等を開催し、その充実に努めた。

1 家庭教育

(1) 地域家庭教育講座の開催

家庭教育の充実を図るため、小中学校PTA、幼稚園保護者の会等との連携による地域家庭教育講座を開催した。

協力団体	学 習 テ - マ	日 時	回数 (回)
綾瀬小学校	「色彩の力で、子どもの心と身体を支える」	9/21	1
綾西小学校	「子ども部屋は片付いていなくてOK！」 ～大人が考えるべき本当の片付けとは?～	11/29	1
早園小学校	「文字から親子の絆を繋げよう」 ～子どもの心に隠れたメッセージ～	11/4	1
綾南小学校	「私ってどんな親?」 ～エニアグラムでタイプを知って楽しく子育て～	11/21	1
天台小学校	「前向きに子供に向き合えるためのエッセンス」	9/15	1
北の台小学校	「楽しく子どもと完成させよう！世界に一つだけの飾り！！」 ～身近な自然に触れながら、季節の移り変わりを 知ろう～	12/1	1
落合小学校	「気になる子どもの姿勢・筋膜ケアで整えよう」 ～ママは家庭のセラピスト～	6/30	1
寺尾小学校	「学童期の食教育について学ぼう」	7/19	1
綾瀬中学校	「文字から子どもの心を見つめよう」	11/15	1
城山中学校	「正しい呼吸法から正しい姿勢をつくる」 ～マスク生活の浅い呼吸を防ぐためのストレッチ 法を学ぼう～	11/16	1
春日台中学校	「正しい呼吸法から正しい姿勢を作る」 ～マスク生活の浅い呼吸 ストレッチ法を学ぼう ～	11/24	1
綾瀬幼稚園	「親子で心と体をほぐしてリフレッシュ！」	1/20	1

綾瀬すぎの子幼稚園	「完璧を目指さない片付け術」 ～こんなにテキトーでいいの!?親子で実践できる リアルな片付け術とは?～	11/17	1
綾瀬中央幼稚園	「幼児期の歯の健康」 ～毎日の生活で歯並びも改善!?!～	11/10	1
綾瀬ゆたか幼稚園	「楽しく子育てしよう!!」 ～イライラ子育てからの脱出!!～	11/17	1
ドレーパー記念幼稚園	「先生教えて!子どもの発達障がい」	2/22	1
綾西幼稚園	「エニアグラムで自分のタイプを知ろう!!」 ～エニアグラムって何?より良い親子関係を作る ヒントを探そう～	7/5	1

(2)「あやせゼロの日運動」(あやせ家庭読書の日、ノーテレビ・ノーゲームデー運動)

市子ども読書活動推進計画に基づく家庭読書をさらに進めるとともに、家族の会話やふれあう時間を充実させ、子どもたちの豊かな心を育み、子どもの成長に望ましい生活習慣の定着など、家庭教育の充実と子ども読書活動推進を図った。

あやせゼロの日運動を推進するため、ブックスタート事業、絵本ふれあい事業、セカンドブック事業を実施した。

(3)家庭教育推進大会・綾瀬市PTA広報紙コンクール表彰式

PTA会員を中心に家庭教育推進大会を開催した。また、PTA広報紙の一層の充実を目的に広報紙コンクールを開催した。

・家庭教育推進大会

日 時 令和5年3月4日(土)午後1時30分～4時

演 題 「子どもを生き生きとさせる言葉の力」
～ココロを育てるコミュニケーション術～

講 師 日本ペップトーク普及協会 いわさき よしずみ 岩崎 由純 氏

参加人数 205人

・PTA広報紙コンクール表彰式

最優秀賞 綾西小学校PTA

優 秀 賞 城山中学校PTA

秀 作 賞 早園小学校PTA

北の台小学校PTA

春日台中学校PTA

(4) 家庭教育アドバイザー事業

保護者や指導者を対象とした研修会や子どもを対象とした事業等で、家庭教育に関する学習機会や情報提供を図った。

講演数 11回 参加人数 624人

2 PTA活動

(1) PTA指導者研修会

PTA活動の中心的役割を果たす指導者としての資質の向上を図るとともに、PTA活動のあり方についての研修会を実施した。

日 時 令和4年9月8日(木) 午前10時00分～正午
演 題 「気づく力と聴く力を身に付けるためには」
～PTA活動で生きる、ゲートキーパーから学ぶ傾聴力とは～
講 師 NPO法人ゲートキーパーTONARINO 武隈 智美 氏
参加人数 136人

(2) PTA指導者養成講座

月 日	対 象	内 容
5月13日(金)	広報委員	講義 「会員に親しまれる広報紙の作り方」 講師 日本機関紙協会神奈川県本部理事・事務局次長 御崎 史子 氏
9月16日(金)	広報委員	各単位PTA広報紙に対する指導・助言 講師 日本機関紙協会神奈川県本部理事・事務局次長 御崎 史子 氏

(3) 団体育成事業

市PTA連絡協議会 補助金 238,000円
市地域婦人団体連絡協議会 補助金 57,000円
市文化団体連盟 補助金 190,000円

3 男女共生型社会の推進

現代的生活課題と結びついた様々な学習活動を通じて、身近な問題に対する認識を深め、男女が共にあらゆる分野に参加できる社会の形成を目指す。

男女共生講座(市地域婦人団体連絡協議会)

日 時： 令和4年10月12日(水)
 令和4年10月20日(木)
テ ー マ：「ストレスケアで気分リフレッシュ！！」
 全2回開催(講座、 施設見学)
対 象：地域婦人団体連絡協議会会員及び一般市民
参加人数：34人(20名、 14名)

4 人権教育

人が人を差別しない社会をつくるため、身の回りにある「差別」「人権侵害」の問題について考え、正しい知識を身につけ、暮らしの中において自らが差別を見抜く目を養い、人権意識の向上を図る。

人権を考える講演会

開催日時 令和4年12月7日(水)午前10時00分～11時30分
テ ー マ 「ヤングケアラーについて考える」
講 師 講師 県教育局県央教育事務所指導課
 社会教育主事兼指導主事 齊藤 愛 氏
参加人数 20人

第3章 市史編集と文化財保護

1 歴史的公文書の選別、収集及び整理

将来、綾瀬の平成史及び令和史を編さんするために、保存年限が満了し廃棄対象となった公文書を選別、収集し、歴史資料として保存し、目録を作成した。

2 文化財保護委員会

綾瀬市文化財保護条例(昭和53年綾瀬町条例第20号)に基づき、市内所在の文化財の保存、活用等に関し市の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申し、又は意見の建議等を行っている。

3 文化財保存・伝承

文化財の維持管理・保存伝承にかかわる補助金の交付を行った。

(1) 市指定文化財：15件(補助金 1件 21,850円 対象は民間所有)

区分	名称	所在地
建造物	蓮光寺 遠山氏累代の墓碑群	上土棚中2-15-43
建造物	長龍寺 大橋氏一族の墓石群	深谷中4-3-1
工芸品	蓮光寺 内陣彫刻	上土棚中2-15-43
彫刻	小園地藏堂 木造地藏菩薩坐像	小園61
天然記念物	五社神社 椎の大木	早川1603
建造物	五社神社 本殿及び棟札9枚	早川1603
建造物	熊野社 本殿・拝殿及び棟札4枚	上土棚中5-11-18
有形民俗文化財	熊野社 絵馬8点	上土棚中5-11-18
建造物	小園子之社 本殿及び棟札9枚	小園273
有形民俗文化財	小園子之社 絵馬・奉納額6点	小園273
天然記念物	笠間家のギンモクセイ	早川3114
考古資料	上土棚南遺跡出土の土偶等祭祀・装飾関連遺物一式	早川550
考古資料	早川城山遺跡出土の奈良三彩小壺の蓋	早川550
考古資料	びわみ堂遺跡出土の板碑一式	早川550
彫刻	大法寺 木造一塔両尊像	深谷中6-23-1

(2) 無形民俗文化財：綾瀬市民俗芸能保存協会 (補助金 109,000円)

4 郷土資料展示室の管理

小学校5校に郷土資料展示室を設置し、生きた教材として授業に活用した。

また、学校からの依頼により、小学校3年生の社会科の授業において、市民から寄贈された民具を使い、昔の暮らしや、各学区のかつての生業について学ぶ体験型の授業を市職員が実施した。

5 民具及び古文書等の保存管理

主に江戸時代から昭和期にかけて使用された農耕具、講中の道具や生活用具文字資料など民具及び古文書等の保存管理を行った。民具は令和5年3月31日現在、6,292点所蔵。

6 埋蔵文化財の調査

(1) 調整・調査

市内の開発行為等を事前に確認し、無秩序な遺跡破壊を未然に防ぐべく、埋蔵文化財に関する指導・助言等を行った。また、文化財関係国庫補助金により、市内遺跡の内、開発などにより遺跡への影響があると判断した24か所で試掘調査を実施した。

ア 開発の事前協議依頼件数

建築物を建てる目的で、一団の土地の面積が500平方メートル以上のもの及び都市計画法第29条による許可を要する土地開発で協議があった件数。

(単位：件)

包蔵地内	包蔵地外	その他	計
14	18	0	32

イ 国土利用計画法に基づく届出件数

一定面積以上の大規模な土地取引で届出があった件数。

(単位：件)

包蔵地内	包蔵地外	その他	計
1	5	0	6

ウ 事前相談、建築確認申請処理件数

埋蔵文化財包蔵地の確認等の事前相談や建築基準法に適合しているかどうか

の確認手続きに併せて協議した件数。

(単位：件)

事前相談件数	計
758	758

エ 文化財保護法に基づく埋蔵文化財発掘（土木工事）の届出（通知）件数

埋蔵文化財包蔵地内で土木工事を行う際に、文化財保護法第93条第1項及び同法第94条第1項の規定に基づいた届出があった件数。

(単位：件)

	発掘調査	立会調査	慎重工事	計
93条(民間)	1	112	2	115
94条(公共)	0	5	5	10

オ 文化財保護法に基づく埋蔵文化財発掘調査の届出（通知）件数

地方公共団体以外の組織等が埋蔵文化財の発掘調査を行う際に、文化財保護法第92条第1項の規定に基づいた届出があった件数。

(単位：件)

	学術調査	国・県開	市開発	民間開発	計
92条	0	0	0	1	1

(2) 出土遺物の整理

上土棚遺跡の報告書刊行に向けて、上土棚遺跡2次・3次調査整理作業を行った。

7 神崎遺跡保存整備事業

国指定史跡の神崎遺跡を保存、公開、活用を目的とした保存整備基本計画に基づき、神崎遺跡資料館を平成28年5月1日に開館し、神崎遺跡公園を平成30年4月1日に全面開園し、同年度に公園整備が完了した。

(1) 神崎遺跡資料館

ア 来館者数：年間4,201人

イ 体験教室

教室名	対象	回数	参加者数
まが玉作り	小学生以上	開館日随時	計44人

土器作り	小学生以上	1回	計7人
ドッキー作り (土器片クッキー)	小学生以上	1回	計8人

ウ 神崎遺跡講演会

歴史や文化について知識を広げ、理解を深めるために、弥生時代の遺跡から出土した土器の分析を通じて、新たに判明した弥生時代の食文化や、その分析手法、復元実験を用いた考古学の研究について学ぶ講座を実施した。

- ・ 考古学講座

令和5年 3月11日(土) 午後1時30分～3時30分

講師 公益財団法人かながわ考古学財団 渡辺 外氏

参加者 25名

- ・ たいけん考古講座

令和4年11月 5日(土) 午前10時00分～午後3時00分

講師 山形大学准教授 白石哲也氏

参加者 25名

エ 神崎遺跡まつり

弥生時代のムラや神崎遺跡の特徴、遺跡保存などについて周知するため、遺跡見学会での学芸員の遺跡解説、プロジェクションマッピング、古代住居の展示等を実施した。

令和4年11月 5日(土) 午前9時30分～午後5時00分

(2) 神崎遺跡公園

ア 所在地：綾瀬市吉岡3425番地5

イ 面積：約10,000m²

ウ 設備等：環濠や住居跡の位置がわかるような路面舗装
遺跡の概要等を記した説明板を設置

8 文化財普及啓発活動

民具や考古資料、歴史的公文書を通して市域の歴史への理解を深め、文化財を広く周知するために実施。

(1) 公開活用事業

ア 文化財企画展

令和 4 年度文化財企画展～遺跡や石造物が伝える綾瀬の中世～

令和 4 年 8 月 4 日 (木) ～ 2 6 日 (金) 午前 9 時 0 0 分～午後 4 時 0 0 分

7 階市民展示ホールにて実施

イ あやせ歴史めぐり (綾瀬市史跡ガイドボランティアの会との協働事業)

(ア) 市内文化財ゆうゆう探訪

令和 4 年 1 0 月 2 2 日 (土)

午前 9 時 1 0 分～正午、午後 1 時 1 0 分～ 4 時 0 0 分の全 2 回実施

午前延べ 2 0 人参加、午後延べ 1 3 人参加 (定員各回 2 0 名)

(イ) 市史文化財めぐり

令和 4 年 1 2 月 4 日 (月) 午前 9 時 1 5 分～午後 3 時 0 0 分

延べ 1 3 人参加

(2) 綾瀬市史跡ガイドボランティアの会への支援

ア 専門研修講座

歴史講演会～綾瀬のいにしえ人の暮らし・信仰について～

令和 4 年 1 1 月 2 7 日 (日) 午後 1 時 3 0 分～ 3 時 3 0 分

講 師 公益財団法人かながわ考古学財団 高橋 香氏

参加者 5 4 人

イ 育成講座：全 8 回開催し、新たに 2 人入会した。

9 あやせ目久尻川歴史文化ゾーン推進事業

令和元年度に策定した「あやせ目久尻川歴史文化ゾーン構想」の推進に向けた、事業を実施した。

(1) I C T 技術 (A R) を用いた映像作成 (令和 4 年 1 1 月)

『あやびい八人衆をさがせ』

目久尻川流域の文化財をゲーム感覚で学びつつ、愛郷心の醸成と地域の活性化、市外からの来訪者による回遊利用の促進を目的に、湘南工科大学との連携により

ICT技術（AR）を用いた映像を作成した。

（2）あやせ目久尻川歴史文化ゾーンマップの作成

目久尻川流域の歴史文化資源をマップに掲載して、1日コースを1コース、半日コースを4コースにまとめ、テーマ性をもってわかりやすく流域の文化財を巡り訪れることができるようにした。

（3）あやせ目久尻川歴史文化ゾーン説明板及び誘導表示の設置

ア あやせ目久尻川歴史文化ゾーン誘導表示の設置

令和4年11月、目久尻川サイクリングロード路面3箇所（小園橋付近、武者寄橋付近、用田橋付近）

イ 早川城跡・早川城山遺跡説明板の設置

令和5年2月、城山公園西駐車場に設置した。

（4）早川城跡AR映像の作成

早川城跡及び早川城山遺跡について分かりやすく説明するために、AR映像を作成し、令和5年2月に公開した。

（5）あやせ目久尻川歴史文化ゾーン構想推進事業

五社神社事業【鎌倉幕府の御家人渋谷氏ゆかりの五社神社】

「神職に聞いてみよう！知って役立つ豆知識」

・開催日 令和4年5月19日（木）

・参加者 10人

（6）「神崎遺跡でお月見を」

ア 十五夜

・開催日 令和4年9月10日（土）開催

・参加者 70人（関係者を含む）

イ 十三夜

・開催日 令和4年10月8日（土）開催

・参加者 79人（関係者を含む）

(8) あやせ目久尻川歴史文化ゾーン構想推進協議会の開催

ア 第1回あやせ目久尻川歴史文化ゾーン構想推進協議会

・開催日 令和4年8月30日(火)

・議題

令和4年度進捗状況について

協議会委員事例発表について

イ 第2回あやせ目久尻川歴史文化ゾーン構想推進協議会

・開催日 令和5年3月29日(水)

・議題

協議会委員による現地視察

現地説明者 湘南工科大学学生・五社神社神主・市職員

令和5年度予定事業の説明と意見交換

第4章 公民館

時代に即応した新しい知識・技術の習得や生きがいの追及など、市民一人一人の個性にあった主体的、個性的な学習・文化活動の機会が求められている中で、多くの学習の機会を提供し、市民の教養と生活文化の振興に努めた。

平成27年度から指定管理者制度を導入し、民間の活力を活かし、多彩な事業を行った。

令和3年10月1日からは、中央公民館の旧レストランを新たに整備し、美術品等の展示ができる市民展示ギャラリーが開設された。

1 公民館事業の運営方針

綾瀬市生涯学習都市宣言に示す「ふれあいを大切にしようおいとやさしさを求め生涯にわたり 楽しく心ゆたかに 自分らしく学び続けることにより 生きがいを高め 活気と安らぎのあふれるまちをめざして」の実現に向け、公民館を取り巻く現状や課題を解決するため、以下に示す運営方針を策定し、事業を実施した。

- (1) 講座・催し物の開催や講師の派遣などの生涯学習情報を幅広く市民に提供し、市民の自主的な学習活動を支援します。
- (2) 自主学習グループやボランティアと連携して学習活動の促進を図ります。
- (3) 市民の学習ニーズを把握した講座の開設とそれぞれのライフステージに応じた学習機会を提供します。
- (4) 健全な家庭づくりや家庭の教育力の向上を図るため、家庭・学校・地域が連携した取組みを進めます。
- (5) ボランティアやNPOに取り組む人材の育成など現代的課題に対応した学習の機会を充実します。
- (6) 講座等に参加した人が、習得した知識や技術を地域に還元できるように、生涯学習人材バンクへの登録を促します。
- (7) 生涯学習等に関する相談にいつでも応じられるように、相談機能を充実し、適切な助言や情報提供ができるような体制づくりを図ります。
- (8) 生涯学習機会の拡充及び多様な市民ニーズに応えられる講座を開催します。
- (9) 民間の力を活用して、多彩な講座を開催します。
- (10) 施設利用率の増加にもつなげる新たな参加者の発掘とグループ化を目指した取組を実施します。
- (11) 元気高齢者について、講座を通じて自身の生きがいづくりはもとより、就労に繋がるための方策なども考慮しながら実施します。

(12) 体験学習教室では、子どもたちが体験したことで「何を学んだのか」や「何に役立てていきたいのか」を重視した学習の場の提供を推進します。

2 公民館事業 (46講座、延べ受講者数1,764人)

新型コロナウイルス感染症の影響はあったが、予定どおり年間46講座を実施することができた。

(1) 人材育成講座 (12講座：延べ受講者数532人)

市内で活動する芸術家を講師に迎えた講座や特技や趣味を持つ地域人材によるだがしや楽校を児童館で実施した。

だがしや楽校

	事業名	内容	対象者	延べ受講者数
1	「だがしや楽校@ながぐつ児童館」	特技や趣味などを見せたり、体験してもらう自分見せ(店)をながぐつ児童館で行う。	幼児～小学生と保護者	39
2	「だがしや楽校@寺尾児童館」	特技や趣味などを見せたり、体験してもらう自分見せ(店)を寺尾児童館で行う。	幼児～小学生と保護者	22
3	「だがしや楽校@小園児童館」	特技や趣味などを見せたり、体験してもらう自分見せ(店)を小園児童館で行う。	幼児～小学生と保護者	26
4	だがしや楽校講習会	だがしや楽校の活動に役立つ技術と知識を学ぶ。また、だがしや楽校内の交流を図る。	趣味や特技をお持ちの方で16歳以上の方と登録者	41

課題解決セミナー

	事業名	内容	対象者	延べ受講者数
5	「外国につながる子どもたちの明るい未来のために」	在県の外国につながる児童・生徒の高校進学と効果的なキャリア支援方法について学ぶ。	外国人支援者と外国人住民	20

あやせ人材活用講座

	事業名	内容	対象者	延べ受講者数
6	「輝く芸術 三人展 in あやせ」 ～陶芸・彫刻・書の コラボレーション～ オープニングセレモニー 作品展示 ギャラリートーク	市内で活躍する芸術家の作品に接する契機とする。作家との交流により身近に芸術を楽しむ。	希望者	236
7	三人展ワークショップ 「書に親しむひととき」 ～ミニ屏風に書いて みましょう！～	いろいろな書体についてのお話とインテリアとしても飾ることができるミニ屏風に文字を書く体験を通し、作家（書）の直接指導により、芸術に親しむ契機とする。	16歳以上	8
8	三人展ワークショップ 「小さな大工さん」～のこぎりギコギコ とんかちトントン～	木と木を組み合わせ、絵の具で色を塗るなど自由な発想を引き出しながら創造力を高める体験を通し、作家（彫刻）の直接指導により、芸術に親しむ契機とする。	園児（年中以上） ～小学校 2年生と その保護者	14
9	「陶芸体験教室」 ～小鉢作りに挑戦～	吉岡地区センターで活動する陶芸サークルを講師に迎え、本格陶芸体験を通し達成感とものづくりの楽しさを味わう。	16歳以上	26
10	「あやせのものづくり」 ～多様性を生かし笑顔あふれる未来を～	地域の製造業である栄和産業の多様な従業員採用の考え方を理解するとともに「かながわSDGs パートナー」としての企業実践事例を学習し、地域に誇りを持つきっかけとする。市民展示ギャラリーで栄和産業のあゆみ展&ねじねじくんワークショップ同時開催。	16歳以上	72

保育ボランティア養成講習会

	事業名	内容	対象者	延べ受講者数
11	保育ボランティア養成講習会 「みんなで子育て！ 保育ボランティア入門」(説明会)	公民館の保育付事業における保育ボランティアの意義と必要性を理解し、乳幼児の保育活動に携わるための知識を学び、今後の活動につなげる。(登録者はフォローアップ講習会に参加)	保育ボランティアに関心がある16歳以上	8

保育ボランティアフォローアップ講習会

	事業名	内容	対象者	延べ受講者数
12	保育ボランティア フォローアップ講習 会 「子どもに寄り添う 保育」 ～保育に向けての準 備～	保育ボランティア活動に役立つ技術と保育環 境の整え方を学ぶ。また、保育ボランティア 間の交流を図る。	保育ボラ ンティア 登録者	20

(2) いきがい講座 (6講座：延べ受講者数154人)

高齢者や子育て世代など、各世代の課題や関心のあるテーマを取りあげ、生活改善
やこころ豊かに過ごすための方法を学ぶ講座を実施した。

いきいきセミナー

	事業名	内容	対象者	延べ受講者数
1	「自分にやさしく・ 心とからだのメンテ ナンス」 ～ストレスケアとエ ゴスキュー体験～	ストレスを軽減する方法と、体の歪みからく る不調を緩和する運動を学ぶことで、自分自 身で心と体を整える方法を身に付け健康に過 ごす手段を得る。	60歳以上	56
2	「知って納得！歩い て実感！」 ～あやせの高低差と 歴史～	市内にある旧石器時代から中世にかけての遺 跡とそれぞれの年代における地形や歴史を知 り、歩いてみることで郷土と健康への関心を 高める契機とする。	60歳以上	16

おとなサロン

	事業名	内容	対象者	延べ受講者数
3	公民館サークル体験 講座 「けん玉を楽しも う！」	寺尾いずみ会館で活動するけん玉サークル 「いずみけん玉クラブ」のメンバーと共に、 基本や技を練習し、けん玉を楽しむ。公民館 サークルの活動の活性化を図る。	小学生以 上	12

かがやきセミナー

	事業名	内容	対象者	延べ受講者数
4	「がん防災セミナー へようこそ！」 ～あなたと大切な人 のお守りになるお話 ～	がんに関する正しい知識を学び、健康に対す る意識の向上と定期的な検診の重要性を知る とともに、医療支援制度やがん治療と日常生 活、仕事とのかかわり方について学び、今後 に備える。	概ね 30～ 50歳代	20

5	「姿勢のゆがみ改善セミナー」 ～整体師に学ぶ体の整え方～	頭痛、腰痛、肩こりなどの体の不調の原因の一つに姿勢のゆがみがあることを知り、自分の体のゆがみを確認し、痛みやコリなどを緩和する契機とする。	16歳以上	19
6	「ツボ押しセルフケアで未病改善」 ～自分の身体と対話する時間～	ライフステージに応じた未病の改善を学び、ツボ押しでちょっとした不調をやわらげ健康に過ごすことに役立つ。	概ね 30～50歳代	31

(3) あやせ学び塾 (4講座：延べ受講者数115人)

綾瀬の歴史や古文書の意義や読み方を学ぶ講座を実施した。

郷土を知る講座

	事業名	内容	対象者	延べ受講者数
1	「綾瀬再発見講座」 ～明治後期から昭和初期の綾瀬～ (聴覚障がい者対応)	明治40年に作られた「綾瀬一周の歌」、100年の節目を迎える関東大震災、昭和2年の後藤新平による明倫大学建設構想について市史をひも解きながら、あまり知られていない綾瀬の出来事について学ぶ。	16歳以上	18
2	「渋谷一族(目久尻川歴史文化ゾーン)と鎌倉幕府を語る」 ～渋谷重国と北条義時～	綾瀬市ゆかりの渋谷氏一族の歴史を学び、目久尻川流域の風土、地理や歴史、文化について理解を深める。	16歳以上	24

綾瀬市生涯学習課 市史文化財担当協働事業

	事業名	内容	対象者	延べ受講者数
3	歴史講演会 「綾瀬のいにしえ人のくらし・信仰について」	発掘調査成果や古代に関する研究結果を通じて、相模国や古代の綾瀬についての理解を深める。	市民	54
4	「古文書講読講座」 ～綾瀬村の記録から読みとく昔の綾瀬～	古文書の意義や読み方を学び、古文書に触れる機会を作る。主に目久尻川沿いの明治時代の歴史的な公文書を用いて、綾瀬の歴史について理解を深める。	16歳以上	19

(4) 子育て学習講座 (5講座：延べ受講者数230人)

家庭教育の大切さを学ぶとともに、保護者が抱える育児の問題解決や子育ての方法について学習する講座を実施した。

子育てサロン

	事業名	内容	対象者	延べ受講者数
1	ひよこサロン	時節に応じた遊びを通じて、親子のふれあい、育児の楽しさを学ぶ。また、参加者同士の交流と子育てに関する情報交換の場とする。(保育ボランティア協力)	未就学児と保護者	120
2	あひるくらぶ	時節に応じた遊びを通じて、親子のふれあい、育児の楽しさを学ぶ。また、参加者同士の交流と子育てに関する情報交換の場とする。(保育ボランティア協力)	未就学児と保護者	61

すくすくスクール

	事業名	内容	対象者	延べ受講者数
3	「発達障がいの子どもへの理解と支援」 ～気持ちに寄り添うサポートのヒント～	子どもの発達障がいとは何かを学ぶ。また保護者の不安や悩みを和らげるとともに、子どもを取り巻く大人の理解を深める契機とする。	16歳以上	27
4	「ママの応援講座」 ～ホッと一息、私の時間～	子育てに奮闘する親の心と体を癒して元気にし、今後の生活の活力とする。	小学生以下の発達障がい児の保護者	6

家庭教育講座

	事業名	内容	対象者	延べ受講者数
5	「LGBTQの子どもたちとの関わり方について」	保護者や身近な大人がLGBTQの子どもを受容することの大切さ等について学習する。	PTA会員及び一般市民	16

(5) 体験学習講座 (5講座：延べ受講者数58人)

普段の学習では味わえない、学びの楽しさを知ってもらうため、小学生や親子を対象とした体験学習を中心とした講座を実施した。

わんぱくスクール

	事業名	内容	対象者	延べ受講者数
1	「フラフープを楽しもう」 ～回して、飛んで、くぐって～	フラフープの基本を学び、インナーマッスルを鍛えて姿勢を良くする。	小学生	11

2	「ドライフラワーで遊ぼう！」 ～真夏のミニガーデン～	アレンジメント作りを通して、自由な発想で楽しみながら制作する意欲を育む。	小学生	10
3	「お花と折り紙で作る着物ドール」 ～日本の伝統文化に触れよう～	日本伝統の柄や行事から文化を知り、身近な物を使った制作の楽しさと自分らしく工夫する事を学び、完成した達成感を味わう。	小学生	9
4	「お金ってなんだろう？」 ～みんなでカレー作りゲームをやってみよう！～	お金とは何かを知り、お金の大切さを楽しく学ぶ。「お金」の使い方を考え、金銭感覚を得るための契機とする。	小学 3～6年生	16

親子ワークショップ

	事業名	内容	対象者	延べ受講者数
5	「小さな大工さん」 ～のこぎりギコギコとんかちトントン～	子どもは楽しみながら制作する意欲を育む。 保護者は子どもの新たな可能性に気づく契機とする。	発達障がいのある小学生と保護者	12

(6) 学校連携講座 (6講座：延べ受講者数392人)

SDGsといった今日的課題や、小学校への出前事業など企業や学校と連携した講座を実施した。

宇宙出前授業

	事業名	内容	対象者	延べ受講者数
1	「水ロケット」@土棚小学校	小学4年生の理科の授業として、ペットボトルを利用した水ロケットを豪快に打ち上げ、宇宙や自然科学に興味をもつきっかけとする。	土棚小学校4年生	37
2	「水ロケット」@寺尾小学校	小学4年生の理科の授業として、ペットボトルを利用した水ロケットを豪快に打ち上げ、宇宙や自然科学に興味をもつきっかけとする。	寺尾小学校4年生	44

コミュニティ・スクール

	事業名	内容	対象者	延べ受講者数
3	地域学校協働活動推進員養成講座	今年度から始まったコミュニティ・スクールにおいて、地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター)に委嘱された方が必要な知識や技能を学び、コーディネーター同士が交流や情報交換を行い、今後の活動に役立てる。	地域学校協働活動推進員ほか	66

課題解決セミナー

	事業名	内容	対象者	延べ受講者数
4	「地域の会社が取り組むSDGs」(土棚小学校)	小学校高学年向けに、SDGs の解説と、地域の代表的食品企業であるエムケーチーズ株式会社が安全で安心な信頼される商品を作る工程において取り組む SDGs について学習する。	土棚小学校 5 年生	41
5	「地域の会社が取り組むSDGs」(北の台小学校)	小学校高学年向けに、SDGs の解説と、地域の代表的食品企業であるエムケーチーズ株式会社が安全で安心な信頼される商品を作る工程において取り組む SDGs について学習する。	北の台小学校 5 年生	64
6	「地域の会社が取り組むSDGs」(綾瀬小学校)	小学校高学年向けに、SDGs の解説と、地域の代表的食品企業であるエムケーチーズ株式会社が安全で安心な信頼される商品を作る工程において取り組む SDGs について学習する。	綾瀬小学校 6 年生	140

(7) 教養と趣味に係る講座 (5 講座：延べ受講者数 169 人)

生きがいにつながる趣味の講座を実施した。

学びスクール

	事業名	内容	対象者	延べ受講者数
1	「押し花アート」 ～いつもの暮らしに手作りをプラス～	押し花アート体験を通し、手作りで完成させることで達成感と古くなったものをよみがえらせる喜びを味わう。	16 歳以上	11
2	「チャレンジ！はじめての生け花」 ～お花とふれあう～	日本の伝統文化であるが、たずさわる人口が減っている生け花に触れ、初心者がその魅力を知り、生け花を通じて人と植物との共生を学ぶ契機とする。花器は吉岡地区センター陶芸サークルメンバーが制作。最終回のみ市民展示ギャラリーにて翌日まで作品展示。	16 歳以上	81
3	「魅力あふれる世界遺産」 ～まだ見ぬ風景を求めて～ (聴覚障がい者対応)	世界遺産の概要や価値、課題を学び知識を深める。また世界遺産の学習をとおして学ぶ楽しさにふれる。	16 歳以上	35
4	「さき織り体験」 ～はた織り機を使って～	生活を彩る小物作りを通して、長い歴史がある伝統工芸「はた織り」の基本を学び関心を深める。	16 歳以上	24
5	「ディンプルアートを体験」 ～キラキラ輝くりサイクルアート～	ディンプルアートの誕生の経緯を学び、車のフロントガラス廃材から生まれた絵の具を使用した新しい芸術を体験する。	小学生以上	18

(8) 指定管理者自主事業講座 (3 講座 : 延べ受講者数 1 1 4 人)

指定管理者が民間の活力を活かし、ゲートキーパー養成といった現代的な課題に着目した講座や図書館との連携講座、聴覚障がい者を対象とした講座等、他の機関と連携した講座を実施した。

自主事業講座

	事業名	内 容	対象者	延べ受講者数
1	「ゲートキーパー養成講座」 ～あなたの声かけが命を救う～	ゲートキーパーの役割を知り、それぞれの立場で生きる人を支援するための心得や方法を学び社会貢献の一步とする。	16 歳以上	47
2	「那須英彰講演会」 ～手話の面白さと奥深さ～ (聴覚障がい者対応)	俳優で「NHK 手話ニュース 845」キャスターの那須英彰さんの手話による講演。時代背景による手話の変化や語順、手話中の表情など。	聴覚障がい者優先	43
3	「絵本読み聞かせ講座」	絵本の読み聞かせに対する技術や知識を学び、今後の活動に役立てる。公民館と図書館のボランティアの交流と情報交換を行う図書館連携講座。	保育ボランティアと図書館所属読み聞かせボランティア	24

3 令和4年度公民館利用状況

(単位：人)

施設名	開館日数	個人利用 (開放端末 利用含む)	団体利用 (有料グループ)		団体利用 (無料グループ)		団体利用 (50%減額グループ)	
			利用件数	利用人数	利用件数	利用人数	利用件数	利用人数
中央公民館	294	45	612	7,150	776	8,052	1,058	12,865
中村地区センター	294	2,195	480	3,286	190	2,067	843	7,348
早園地区センター	294	124	262	1,628	44	697	448	3,370
吉岡地区センター	277	18	26	182	27	241	304	1,701
綾南地区センター	294	235	433	2,226	108	1,323	668	6,232
北の台地区センター	294	2,389	221	1,619	58	699	342	2,885
寺尾いずみ会館	294	3,723	1,444	10,674	229	3,021	949	7,635
南部ふれあい会館	294	6,854	1,034	8,125	192	2,838	1,229	10,106
計		15,583	4,512	34,890	1,624	18,938	5,841	52,142

新型コロナウイルスワクチン接種会場等により、中央公民館小会議室A・B、保育室は令和3年7月1日から令和4年6月30日まで、市民展示ギャラリーは令和4年3月9日から令和4年6月9日まで一般利用を停止した。

吉岡地区センターは、電気設備故障のため令和4年8月20日から令和4年9月8日まで臨時休館した。

4 令和4年度特別教室棟利用状況

施設名	利用人数	利用件数	施設別利用件数内訳					
			コンピューター室	音楽室	調理室	家庭科室・被服室	図工室	多目的室
早園小学校	0	0	-	-	-	-	-	-
綾瀬中学校	284	22	-	-	22	-	-	-
城山中学校	510	51	-	-	-	-	-	51
計	794	73	0	0	22	0	0	51

第 5 章 学校開放

市民のスポーツ・レクリエーション活動等の場として学校運動施設を開放し、社会体育の普及とスポーツ推進が図れるよう努めた。

1 学校運動施設の開放

体育館、校庭等の学校運動施設を、学校の休業日や放課後といった学校教育に支障のない範囲で利用申請者に開放し、同施設の効率的な利用を促進した。

(校庭・体育館)

校庭：小学校は土、日、祝日の午前 8 時から午後 6 時まで（12 月 1 日から 27 日まで及び 1 月 8 日から 2 月末日までは午後 4 時まで）

中学校は午後 7 時から午後 9 時まで（11 月 1 日から 2 月 15 日までは午後 6 時から）

体育館：午後 6 時 30 分から午後 10 時まで（6 月から 10 月までは午後 7 時から）
小学校のみ土、日、祝日は午前 9 時から。

年 度	開放校(校)		校庭利用		体育館利用	
	小学校	中学校	回数(回)	人数(人)	回数(回)	人数(人)
2	10	5	730	25,335	2,293	43,271
3	10	5	1,657	53,098	5,495	89,203
4	10	5	1,540	53,701	5,220	88,461

自治会行事等の利用者数を除いた数

(校庭照明) 午後 7 時から午後 9 時まで（11 月 1 日から 2 月 15 日は午後 6 時から）

年 度	開放校(校)	利用者数(人)
2	3	3,260
3	3	7,723
4	3	5,703

開放校は、綾北中学校、城山中学校及び春日台中学校。

(プール) 夏季期間：7 月下旬から 8 月上旬まで

年 度	開放校(校)		利用者数(人)		
	小学校	中学校	7 月	8 月	計
2					
3					
4					

開放校は、小学校は市内全校。中学校は城山中学校。
令和 2 年度から令和 4 年度までの間は新型コロナウイルス感染症の影響により中止

第6章 文化・芸術

市民の文化芸術活動の振興を図るため、発表及び創造の場と機会を設け、ふれあいと文化の薫り高い魅力的なまちづくりを推進するために、あやせ文化芸術祭や市民ホールコンサートなどを開催し、文化・芸術活動の振興に努めた。

1 文化振興事業

(1) あやせ文化芸術祭

市民の文化芸術活動の振興を図り、発表及び創造の場と機会を設けるため、あやせ文化芸術祭を開催した。

令和3年度において、舞台部門については、緊急事態宣言下で部会及び出演団体が準備できず中止となったが、令和4年度は、3年ぶりに舞台部門を含めた全13部門を開催することができた。

事業名	会場	開催日	参加者	来場者
市展絵画の部(成人)	綾瀬市役所7階 市民展示ホール	9/3~7	42人	396人
市展書道の部(成人)		9/14~18	33人	256人
市展書道の部(子ども)		9/28~10/2	289人	787人
市展絵画の部(子ども)		10/12~16	193人	711人
市民文化祭音楽部門	綾瀬市オーエンス 文化会館	10/15	15団体・155人	458人
陶芸展 (七宝展同時開催)	綾瀬市役所7階 市民展示ホール	10/22~26	陶芸成人23人(42点) 子ども47人(47点) 七宝9人(19点)	328人
市民文化祭華道部門	綾瀬市役所7階 市民展示ホール	10/29・30	30人(30点)	506人
菊花展		11/4~8	成人15人(146鉢) 小・中学生1団体(8鉢)	278人
市民文化祭舞台部門	綾瀬市オーエンス 文化会館	11/5・6	33団体・566人	2,253人
市民文化祭展示部門	綾瀬市オーエンス 文化会館	11/5・6	22団体・141人	2,253人
市民文化祭伝統芸能部門	綾瀬市オーエンス 文化会館	11/23	19団体・205人	485人
芸術展	綾瀬市役所7階 市民展示ホール	11/24~28	23人	330人
計	90団体・1,826人	9,642人		

(2) 市民ホールコンサート

音楽鑑賞の機会の充実と市民に親しみやすい市役所を目指してコンサートを開催した。

令和4年度は、全12回開催した。8月と2月は土曜日の夕方の時間帯で、開催時間を1時間に拡大し、特別公演を実施した。

開催日	出演者	演奏内容	来場者
令和4年4月22日(金)	高橋 美佐	ピアノ	29人
5月31日(火)	藤原 結花	ピアノ	39人
6月29日(水)	上原 裕子、椿 義治	ピアノ、サクソフォン	65人
7月13日(水)	中山 知子、佐々木 美津子 兼田 純子、堀 保之 森本 清	箏・三絃、箏 十七絃、尺八 尺八	52人
8月20日(土)	三廻部 浩子、山下 真理 高橋 三雄、三嶋 淳子、 小林 真人、籠利 達郎 (2組、計1時間)	ピアノ、声楽(ソプラノ) アルトサククス、ピアノ、 ベース、ドラム	68人
9月28日(水)	下田 朋美	ピアノ	105人
10月21日(金)	田部井 亮、田部井 まり	リュート、リコーダー	77人
11月9日(水)	田中 奈美子、尾崎 真美	ピアノ連弾	69人
12月21日(水)	江原 美歌子、安達 本子	声楽(ソプラノ)、ピアノ	95人
令和5年1月17日(火)	中島 久美子	ピアノ	64人
2月25日(土)	鴨志田 啓子、栗田 麗子 古川 習 上原 裕子 笹原 まり、鈴木 直子 逢坂 美穂 (計1時間)	声楽(ソプラノ)、ピアノ ピアノ ピアノ ヴァイオリン、ピアノ チェロ	111人
3月22日(水)	山中 直子、鈴木 志鶴子	ヴァイオリン、ピアノ	65人
計			839人

(3) あやせ市民芸術鑑賞事業

芸術鑑賞機会を拡充し、文化・芸術への興味や関心を高め、文化・芸術活動への参加意欲の向上を図るため市民展示ホールで展覧会を開催した。

展示会名	開催期間	来場者
画楽会絵画展	令和4年4月5日～11日	260人
コスモスの会 水彩画展	4月12日～18日	180人
綾瀬市美術協会展	5月16日～22日	444人
ぱれっと絵画展	5月31日～6月6日	204人
着物リフォーム&さくら会作品展	6月7日～13日	440人
綾友会・ぱれんの会合同展	7月5日～11日	279人
綾瀬写真協会写真展	1月10日～16日	878人

綾瀬市書道協会展	3月23日～27日	145人
計		2,830人

(4) アヤセ・プロムナード・コンサート

「海老名市・座間市・綾瀬市文化振興プロジェクト」の一環として、3市でクラシックコンサートを行い、3市の市民がどの公演にも参加できるようにすることで、文化的交流と芸術鑑賞機会の拡大、県央地域の文化振興を図った。

また、「一流の音楽との出会いの場」として文化会館で、クラシック音楽のすばらしさを感じることでできる質の高い演奏会を開催することができた。

日 時 令和4年8月12日(金) 午後4時00分～午後6時00分
 会 場 綾瀬市オーエンス文化会館 大ホール
 来 場 者 339人
 出 演 ヴァイオリン 石田 泰尚
 ピアノ 中島 剛

(5) 小学校への音楽アウトリーチ事業

優れた文化芸術の鑑賞機会を提供することで、文化芸術への興味や関心の高揚を図るため、市内の小学校を対象に、綾瀬市にゆかりのあるプロの音楽家によるクラシックを主体とした音楽のアウトリーチ事業を10校で実施した。

学 校 名	実 施 日	参加者	委 託 先
寺尾小学校	令和4年6月6日(月)	164人	小学校への音楽アウトリーチ事業 実行委員会
落合小学校	6月7日(火)	149人	
早園小学校	6月15日(水)	63人	
綾西小学校	6月17日(金)	669人	
北の台小学校	6月23日(木)	220人	
綾瀬小学校	7月1日(金)	315人	
綾北小学校	10月18日(火)	220人	
土棚小学校	10月31日(月)	140人	
綾南小学校	11月10日(木)	151人	
天台小学校	11月15日(火)	141人	
計		2,232人	

第7章 文化会館

文化芸術鑑賞の機会の提供と意識の高揚を図るとともに、指定管理者の企画・運営により主催事業を公演し、市民文化の向上及び福祉の増進に努めた。

1 ホール・主催者別利用状況 別紙の通り

主催	区分	大ホール		小ホール		合計	
		件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
官公庁		84	36.36%	67	42.95%	151	39.02%
指定管理者		42	18.18%	40	25.64%	82	21.19%
幼稚園・学校		31	13.42%	7	4.49%	38	9.82%
興行団体		4	1.73%	1	0.64%	5	1.29%
各種組合		0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
会社・事業所		26	11.26%	9	5.77%	35	9.04%
社会教育・福祉団体		18	7.79%	20	12.82%	38	9.82%
教室関係		14	6.06%	10	6.41%	24	6.20%
演奏団体		3	1.30%	1	0.64%	4	1.03%
政治団体		5	2.16%	0	0.00%	5	1.28%
宗教団体		3	1.30%	0	0.00%	3	0.78%
公共・公益的団体		0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%
その他		1	0.44%	1	0.64%	2	0.53%
計		231	100.00%	156	100.00%	387	100.00%

2 催し物別利用状況

主催	区分	大ホール		小ホール		合計	
		件数	入場者 (人)	件数	入場者 (人)	件数	入場者 (人)
クラシック		7	2,126	3	235	10	2,361
ポピュラー		4	1,358	5	996	9	2,354
邦楽・民族音楽		0	0	0	0	0	0
演劇・舞踊		4	2,935	4	103	8	3,038
リハーサル		54	4,213	26	939	80	5,152
演芸		2	192	2	246	4	438
映画		2	151	4	501	6	652
会議・大会		24	5,994	14	968	38	6,962
発表会		40	17,109	23	3,519	63	20,628
展示会		0	0	2	2,000	2	2,000
仕込み		29	668	22	317	51	985
その他		36	13,031	29	4,199	65	17,230
計		202	47,777	134	14,023	336	61,800

3 指定事業主催事業

No	事業名	開催日	内容	入場者 (人)
1	綾瀬寄席	R4.5.4	演芸	160
2	演劇ワークショップ発表公演 あやせ 魅力イッパイおしえ隊!	R4.8.7	演劇・ 洋邦舞	257
3	柿原徹也 & KENN 声優スペシャルトークショー	R4.9.11	その他	493
4	おかあさんといっしょ ファンターネ! がやってきた(2回公演)	R4.12.10	演劇・ 洋邦舞	1,544
5	綾瀬寄席	R5.1.21	演芸	63
6	市民ミュージカル 「あやせGO TO ハッピー! ~わくわくオー エンズ」	R5.2.26	演劇	235
合計 (6事業 7公演)				2,752

第 8 章 図書館

市民の親しみやすい身近な図書館を目指すとともに、図書館資料の収集・保存を行い、情報の提供や読書普及事業に努め、その内容の充実を図った。

1 資料整備概要

(1) 図書資料

区 別 種 別	令和 3 年度末 蔵書冊数	令和 4 年度		令和 4 年度末 蔵書冊数	構成比 (%)
		受入冊数	除籍冊数		
一 般 書	158,832	5,240	5,878	158,194	65.6
児 童 書	82,902	3,050	3,089	82,863	34.4
計	241,734	8,290	8,967	241,057	100.0

(2) 視聴覚資料

区 別 種 別	令和 3 年度末 蔵書点数	令和 4 年度		令和 4 年度末 所蔵点数	構成比 (%)
		受入点数	廃棄点数		
カセットブック	231	0	4	227	4.6
C D ブック	227	17	1	243	4.9
ビデオテープ	19	0	0	19	0.4
D V D	418	55	3	470	9.5
コンパクトディスク	1,522	81	0	1,603	32.3
紙芝居	2,373	32	1	2,404	48.4
計	4,790	185	9	4,966	100.0

(3) 雑誌・新聞

雑誌については 174 誌、新聞については 18 紙を受け入れた。

(4) 電子図書館

電子書籍 1,414 点を購入、郷土資料 5 点をデジタル化し、所蔵タイトル数は 17,461 点となった。

2 サービスの概要

(1) 利用状況

日曜日・祝祭日を含め 330 日開館し、登録者総数 17,609 人、延利用者数 99,943 人、貸出点数 357,741 点でした。

(2) 予約・リクエストサ - ビス

予約・リクエストについては、45,859 件を受付けた。その内、インターネット予約の件数は 36,984 件に上っている。

(3) レファレンスサービス(相談業務)

所蔵・所在調査、書庫出納、資料・読書相談や利用者の調査・研究を補助するレファレンスサービスを4,695件取り扱った。

(4) 配本事業

地区センターへの配本事業を行い、市内3館への合計冊数は4,500冊となった。また、市内各小学校へは4,300冊、市内各児童館へは1,200冊、市内各保育所へは2,950冊、市内各幼稚園へは1,400冊の配本を行った。

3 読書普及事業

毎年、市民に読書に親しんでもらうきっかけづくりになるよう、幼児・児童・親子・成人などを対象におはなし会、講座などを開催しています。令和4年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止していた事業も再開することができました。

(1) おはなし会・朗読会

事業名	開催回数(回)	参加者(人)
定例おはなし会	84	593
出前おはなし会	2	57
大人のためのおはなし会	1	15

(2) 講座・体験学習

事業名	開催日	参加者
「いちねんせいおうえんキャンペーン」	3月26日 ～5月12日	20人
読書週間企画 「ピッキーぬりえプレゼントキャンペーン」	4月23日 ～5月12日	配布 165枚
絵本ふれあい事業 「おはなし会と読み聞かせ講座」*	4月28日 5月26日 6月23日 7月21日 8月25日 9月15日 10月27日 11月24日 2月16日 3月23日	269人
手づくり講座 「フェルトのマスコットづくり」	4月29日	13人
図書館・公民館共催事業 絵本読み聞かせ講座	6月30日	24人
図書館の達人講座「としょかんたんけん」	8月1日	6人
図書館の達人講座 「読売新聞データベース『ヨミダス歴史館』の使い方」	9月23日	6人

おはなし会講座 「はじめてみよう！おはなし会」	11月13日 27日	9人 10人
郷土を知る講座 「神崎遺跡の現在（いま）」	2月26日	10人
職場体験	8月10日	1人

* 12・1月は講師都合により中止。

(3) 除籍本リサイクル

(単位：冊)

事業名	開催日・期間	提供冊数
出張リサイクルブックフェア	10月9日～10日	1,912
リサイクルコーナー	令和4年4月 ～令和5年3月	6,792

(4) ブックスタート

事業名	参加組数	開催数
ブックスタート	451組/年	24回/年

(5) あかちゃんのとしょかん

事業名	開催日	開催数
あかちゃんのとしょかん	火曜日（休館日を除く） の 10時～正午	19回/年